

書き損じた年賀状でネパールの子どもたちの学習環境を改善しよう！ ～ハガキ6枚で本1冊を贈ることができます～

認定 NPO 法人チャイルド・ファンド・ジャパンは、「書き損じた年賀状でネパールの子どもたちの学習環境を改善しよう！」キャンペーンを実施し、書き損じハガキや未使用切手を送ってくださるよう、皆さまからの協力を広く呼びかけます。送っていただいた年賀状や切手は、ネパール「子どもにやさしい学校環境整備プロジェクト」のために活用されます。書き損じた年賀状や未使用ハガキ6枚で図書室に本を1冊、10枚で学校建設に使うシャベルを1本、50枚で教室の机を1つ贈る事ができます。さらに、約18,000枚で小学校を1棟建設することができます（2013年度活動内容より）。

【「書き損じた年賀状でネパールの子どもたちの学習環境を改善しよう！」キャンペーン概要】

お送りいただくもの：未使用の（書き損じた）年賀状、官製ハガキ、未使用の切手（物品の募集は行っていません）

送付先：〒167-0041 東京都杉並区善福寺 2-17-5 チャイルド・ファンド・ジャパン ハガキ14係

受付期間：1年を通して受付けています。

支援内容：図書支援、学校設備の支援、学校の建築・修繕、教員の指導力強化など

支援対象地域：ネパール ラメチャップ郡の3カ村

ネパールの山間部では、古くて、雨季には雨漏りのする学校、本・教材や黒板、机が足りない教室が多く、勉強したいと願いながらも、環境の悪さから学校に行けない子どもや、中退してしまう子どもが少なくありません。チャイルド・ファンド・ジャパンは、ネパールの子どもたちが楽しく勉強できる環境を整えるため「子どもにやさしい学校環境整備プロジェクト」を実施しています。学校設備の支援や、学校の建築・修繕、教員の指導力強化のために、書き損じハガキ、未使用切手の回収にご協力ください！

回収されたハガキは、郵便局で5円の手数料を払って新しい切手に交換されます（ハガキに記載された個人情報は充分留意して取り扱います）。交換した切手や未使用切手を当団体の郵便物発送の際に利用し、切手の購入予算を当プロジェクトの支援金として、図書支援や学校設備の支援など、学校環境の整備に活用します。*

*プロジェクト予算を上回るハガキを寄贈いただいた場合は、チャイルド・ファンド・ジャパンが実施するその他の支援プロジェクトに役立てられます。



《支援を受けて建設された小学校》



《机や本があれば、子どもたちは楽しく勉強できます》

記事についてのお問い合わせ先

特定非営利活動法人 チャイルド・ファンド・ジャパン 募金グループ 福田 本間
TEL : 03-3399-8123 携帯 : 080-3497-9544 FAX : 03-3399-0730
〒167-0041 東京都杉並区善福寺 2-17-5
E-mail : childfund@childfund.or.jp URL : <http://www.childfund.or.jp/>

参考資料 1

特定非営利活動法人 チャイルド・ファンド・ジャパン

理事長 = 深町正信 事務局長 = 小林毅

チャイルド・ファンド・ジャパンは、1975 年から、アジアを中心に貧困の中で暮らす子どもの健やかな成長、家族と地域の自立を目指した活動をしています。

ビジョン : すべての子どもに開かれた未来を約束する国際社会の形成
ミッション : 生かし生かされる国際協力を通じて子どもの権利を守る

【活動している国】

フィリピン、ネパール、スリランカ

【活動内容】

スポンサーシップ・プログラム（子どもの支援）

現地の子どものひとりを日本の支援者のひとりが学校へ通えるように支援するという一対一のつながりを通して、子どもの成長や家族の生活改善、住民主体の組織づくりを支援します。昨年度は 4,798 名の子どもを支援しました。

支援プロジェクト（プロジェクトの支援）

貧困に起因する様々な問題の中で、特定の開発課題に応える支援事業です。現在、協同組合強化など 2 件のプロジェクトを実施しております。

緊急・復興支援事業

台風や地震などの自然災害の被災者や、地域紛争による避難民を支援する事業です。

- ・東日本大震災 2011 年 3 月 17 日より、緊急支援物資の提供などの活動を開始。約 2 年にわたり、拠点を構える岩手県大船渡市を中心に仮設住宅団地のコミュニティ形成プロジェクトや、子どもの生活充実プロジェクト、子どものこころのケアとグリーフワークプロジェクト等に取り組みました。
- ・フィリピン台風 30 号「ハイエン」緊急・復興支援プロジェクト 2013 年 11 月 8 日にフィリピン共和国を直撃した台風被害を受け、食糧、飲料水、その他日用品の緊急配布を行うとともに、復興支援活動を行っています。

【歴史】

第二次世界大戦後、アメリカの民間団体 CCF (Christian Children's Fund : キリスト教児童基金)が日本の戦災孤児への支援を始め、この支援の受け入れ母体としてチャイルド・ファンド・ジャパンの前身が設立されました。CCF は延べ 86,000 名の日本の子どもを支援し、活動を終了しました。CCF から日本に受けた恩恵を、日本から支援を必要としているアジアの国々へ返そうと、チャイルド・ファンド・ジャパンは 38 年間杉並区善福寺を拠点に、国際協力活動を続けてきました。

【寄付金控除】

チャイルド・ファンド・ジャパンは国税庁長官が「認定 NPO 法人」として認定している約 265 団体のひとつです(2013 年 1 月現在)。皆様からの支援金は寄付金控除の対象となり、税制上の優遇措置を受けられます。

※チャイルド・ファンド・ジャパンは特定の宗教や政治団体とは一切関係ありません。